

あきしま市 自治連会報

■発行者
中島 岩雄
■編集
昭島市自治会連合会
総務企画委員会
昭島市田中町1-17-1
昭島市役所内
TEL 544-5111

1.1
平成31年
(2019年)



新春の想い“災害に強い地域を”

昭島市自治会連合会

会長 中島 岩雄



明けましておめでとうございます。年頭にあたり会員皆様の健やかな一年をお祈り申し上げます。

思えば、昨年は全国で、西日本豪雨被害、北海道地震災害ほか台風災害と自然災害の多い年でした。当市内でも台風24号の大風で屋根や看板が飛んで被害にあわれた方も多かったです。心よりお見舞い申し上げます。何事もない穏やかな歳を願うのですが、しかし、防災の備えや心構えは常に置きたいものです。私達は「まちかど防災訓練」や「学校避難所運営委員会」で災害に強い地域社会を目指しています。

また、自治連は昨年で60周年を迎えました。人間でいうと還暦です。これから更に新たな気持ちで頑張ります。活動にご理解、ご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

年頭のご挨拶

昭島市長 白井 伸介



明けましておめでとうございます。

お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、これから時代、人口減少や少子高齢化といった課題に対し、地域の住民生活に根差し、ともに支え合い、地域社会の「きずな」の中心となる自治会は、その存在意義がますます重要であります。皆様方におかれましては、引き続き、快適で活力に満ちた昭島のまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。私も初心を忘ることなく「飛耳長目」を実践し、市政運営に取組んでまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

自治会長研修会「自治会の現状と今後」講演会

9月13日平成30年度自治会長研修会が市民交流センターで開催され、自治会と自治連の役員が参加しました。

講師は合同会社フォーティR&C代表/地域活性化・まちづくりコンサルタント 水津陽子氏で、講演テーマは「自治会の現状と今後」でした。

講演内容の要旨をここにご紹介します。



町内会（自治会）と住民との認識のギャップ

都内のある市区で実施した市民意識調査によると

- 自分の町に町内会があることを知っている人は42.7%、知らない人は43.7%
- 加入していない理由 活動内容がよくわからない32%、必要を感じない20.8% 興味がない31.5%
- 活動内容の認知度 知っている13.9%、多少知っている42.2%、知らない43.6%

【参考】昭島市が平成29年9月に実施した市民意識調査の結果

- 行っている地域活動 していないし今後もするつもりはない30.9%、機会があればしたい30.8%、自治会などの地域貢献活動20.7%
- 地域活動に参加できない要因 活動する時間がない43.4%、参加するきっかけが得られない26.9%、団体や活動に関する情報がない20.9%
- 地域活動を推進するために市が力を入れるべきこと 活動のための情報の提供63.0%、活動場所の提供28.7%、活動に必要な機材や資金的援助25.2%
- 自治会への加入状況 加入していない47.5%、加入している45.9%、わからない5.4%
- 自治会に加入していない理由 加入する必要性を感じられない40.1%、勧誘されていない24.2%、役員になりたくない24.2%
- 参加したいと思う自治会の活動 特にない35.8%、お祭りやイベント24.6%、防災への取り組み21.4%

コミュニティ活動の今、これから

- 従来からある活動（会主催事業や委託・協力事業）は加入率低下・高齢化・担い手不足で限界も
- 近年求められている活動（高齢者の見守り・孤立死対策・子育て支援など）は他との連携・地域一体となった活動に

活動の発展成長に向けて

- 排他的・閉鎖性からの脱却 一部の役員のみで運営するのではなく、広く会員が参加できる仕組みを作り、外部の多様な組織・団体と協力して事業活動を行う。
 - ・組織改革 若者や女性のアイデア・企画力を積極的に取り入れる。
 - ・人材の確保 学生・退職シニア・女性・ボランティア・外部の専門家など。
 - ・資金の確保 補助金・助成金・寄付金などの活用。
 - ・外部団体との連携 学校・企業・NPO・商店街・PTAなどとの連携。

新たな参加者を増やす取り組み

- 会費の減免 低所得者や母子家庭など会費が負担となる場合、会費の減額や免除。

- 役員の免除 後期高齢者世帯や独居高齢者は、負担が大きい役員や体力が必要な活動参加を免除。
- 新たな会員制度・勧誘活動 企業団体・商店街などに、地域活動に参加貢献してもらう。会費以外にも人・物・情報・ノウハウなどが期待できる。

アンケートで住民の声を聞き、ニーズを知る

アンケートでこれから伸ばしていきたい点や改善していきたい点を聞き、今後の活動に反映させる。

事業の検証と見直し

実施した事業について ①目的・目標と参加率 ②事業予算と費用対効果 ③事業の満足度 ④住民のニーズとの合致 を常に検証し必要であれば見直しを行う。

会計の透明性と財産の管理

財産目録・備品台帳・固定資産台帳を備える。

活動の見える化、分かりやすい説明

決算書は一式いくらではなく内訳を添付したり、資料はグラフなどでビジュアル化したりして、活動を見る化する。

活動の負担軽減、運営方法の見直し

■負担軽減

①行事数の統合削減 ②会議の負担軽減 ③部会の統合 ④会長の負担軽減 ⑤運営の負担軽減 ⑥バックアップ体制の整備 ⑦運営の近代化

■新たな組織の立ち上げ

青年部・女性部・オヤジの会・地域発掘などの組織を立ち上げる。

若い世代を取り込む取組

①勧誘の前に勉強会 ②ゆるやかなルール、ソフトな呼びかけ ③役員ではなく協力メンバー制度 ④顔の見える関係作り ⑤若手主体で活性化委員会 ⑥世代に合わせ地域とつながる・仲間づくりの支援・きっかけづくり など

情報コミュニケーションの課題

相手に響く言葉と内容で「読むから見るへ」「報告から情報へ」発想の転換。
ターゲットを絞り効果的なツールを選定。

■回覧板 見ることができるのは会員のみ。見ないまま回したり、期限内に回らなかつたりすることも増加。

■掲示板 誰でも目にできることができるが、スペースが限定。

■広報紙 配布は会員のみ。多くは終わった行事の報告書となっている。

担い手を育成する事業計画の立て方

STEP1 きっかけづくり 敷居を低くして気軽に参加できる単発イベントを開催し、出会いの場を提供する。

STEP2 仲間づくり 繙続的に会え、交流できる場を作る。

STEP3 自立コミュニティー 地域の同志が集まって活動する場を作る。部会化し活動予算を提供する。

自治会活動紹介

自治連に新たに加入された自治会及び、祭礼・運動会等の定番活動以外にユニークな活動をしている自治会、自治会ブログで斬新的な取り組みをしている自治会をご紹介します。

ここにご紹介した以外にも自治連や単一自治会では様々な活動を実施しています。

昭島市自治会連合会のホームページ（<https://www.akishima-jichiren.jp/>）でご覧いただけます。

■19ブロック AYUMO CITY昭島自治会

AYUMO CITY昭島自治会は2013年頃より西武立川駅前に昭島市と立川市でまたがって建てられた戸建分譲住宅より発足いたしました。

昭島市と立川市でまたがっているため昭島、立川と2つの自治会があります。

毎月の昭島自治会役員会に加え昭島・立川と連絡会を実施しています。

6月にはクリーン防災デーの実施、8月にはソルヴィエントメイツ西武立川さん、プラウドシーズン西武立川さんの4自治会合同での夏祭り、10月末にはハロウィンパレード、1月には消防車、起震車などを公園に招いてのクリーン防災デーなどを実施しています。

発足してまだ日が浅い自治会ではございますが、これからより交流を深めていけば幸いです。



■19ブロック プラウドシーズン西武立川自治会



明けましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく
新しい年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

プラウドシーズン西武立川は全64
世帯からなる新しい住宅街です。

若い御家族が多く、ほほえみ公園
では小さなお子さん連れの御家族が
休日の午後を楽しむ姿がみられます。

これから、このお子さんたちが健やかに育ち、御家族が安心して育てることが出来る街作りのため、防災、安全などに配慮していくけますよう、近隣自治会の皆さんよりご指導頂きながら当自治会を運営して参りたいと存じます。

何卒宜しく御願い申し上げます。

■20ブロック ポレスター昭島自治会



ポレスター昭島自治会は、2017年4月に設立しました。

120世帯の会員は、若いファミリー層を中心になり、乳幼児や小学生がとても多いため、乳幼児や小学生に向けてのクリスマスツリーの飾り付けや、ひな祭りイベントを開催する

など、小さい子も含めて、自治会を盛り上げております。

また、当自治会は、近隣の皆様との親睦を深めることにも積極的でございます。プレイシア様、つつじヶ丘ハイツ様と連携をさせていただき、ハイツまつりや合同ブロック運動会を毎年開催させていただいております。

今後とも当自治会はもちろんのこと、地域の皆様、昭島市全体のために微力ながら貢献して参りたいと思っておりますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

■21ブロック 昭島法務自治会



市内もくせいの杜に建設された国際法務総合センターとは、都内近郊に所在している法務省職員の研修機関と医療専門の矯正施設を集約整備する施設の総称です。

昭島市民の皆様には多大なる御理解と御支援を賜り、建設工事が無事に進み、平成29年度に研修機関と東日本成人矯正医療センター（元八王子医療刑務所）が移転・運営を開始しました。

平成31年度には医療少年院と法務少年支援センターが移転してきます。これら施設の職員宿舎住民で構成するのが「昭島法務自治会」です。この度、新たに第21ブロックが設定されました。ブロック内はまだ当自治会だけが所属している状況です。

昭島法務自治会会員は、矯正施設で勤務する刑務官・法務教官や医師・看護師がほとんどであるため、業務上の臨時の呼出しもあります。ですから、職員間の相互連携がとても重要であり、自治会活動も「全員参加」を基本としていますので、加入率は100パーセントです。今後は、平成31年2月16日（土）・17日（日）に実施する予定の矯正展などを通じて、この職場と当自治会が一層の御理解・御支援を賜れるよう努力を積み重ね、地域に恩返しをしていきたいと思います。

会員特典サービスをご利用になっていますか

自治会会員証「ごきんじょカード」を協力店（現在97店）に提示いただくと、各種サービスを受けることができます。詳しくは各ご家庭にお配りしてある2018.8発行の協力店一覧第5版または自治連ホームページをご覧ください。

■第3ブロック ハ清親和会～花壇の花の植え替え環境美化活動～

ハ清親和会の中心には、ハ清住宅街のシンボルハ清ロータリーと噴水、小さな緑地やベンチと花壇のある憩いの場があります。

6月と11月の年2回、市から花の提供を受け、色とりどりの花を会員皆と植え替え、地域住民の皆さんに、噴水と花による四季折々の風景を眺めながら、癒しのひと時を過ごしていただけます。

5月末の市内クリーン運動への参加、会員でもある下部組織のハ清天親会有志の皆さんによる毎月の最終日曜日、午前8時半から昭和天満宮境内、ハ清公園、ハ清ロータリーに至る公道の清掃(ゴミ拾い)活動、ハ清弥生会(壮年シニアクラブ)の環境美化活動等にも支えられ活動しています。



■第15ブロック むさしの自治会～清掃ボランティア活動～



平成28年11月1日、立川基地跡地の整備計画の一環として公園一号(むさしの公園)がオープンしました。

この公園は、平成24年に昭島市が募集した「立川基地跡地昭島地区公園等整備計画ワークショップ」に応募した25名の内、むさしの自治会から21名が参加し、6回にわたる検討会(ワークショップ)の結果完成したものです。

むさしの自治会は、この公園及び周辺の歩道の清掃活動を、昭島市のアダプト制度を利用して、「むさしのクリーンクルー」という登録団体名で行うことになり、平成29年10月14日から毎月第2土曜日に活動を行っています。

登録人数は、現在27名です。我々を含めて利用者の皆様に気持ちよく使っていただるために頑張っています。

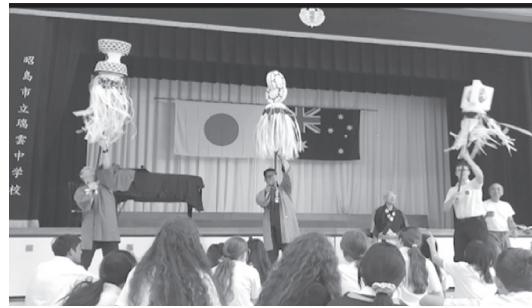
■第15ブロックメゾン自治会とコミュニティ協議会「まちづくり昭島北」～オーストラリア交歓生徒への日本文化体験～

平成30年度のオーストラリアパースからの交歓生徒受入れは、9/29～10/4の間、瑞雲中学校が担当し、交歓生徒20名と引率教員2名が昭島にやってきて、交歓生徒は瑞雲中生徒のお宅にそれぞれホームステイしました。

自治連15ブロックのメゾンエクレーレニュー昭島自治会は、夏祭りの纏の使い方を紹介、コミュニティ協議会「まちづくり昭島北」(17,19,20ブロックで構成)は、

餅つきを紹介しました。

祭りの半纏をまとい、纏振り、餅つきを体験してもらい、交歓生徒、お手伝いの皆さんであんこ、海苔、きな粉等トッピングした餅を美味しく頂きました。



■第7ブロック 宮沢自治会 ブログ「ぶらりわが街宮沢界隈シリーズ」

(1)なぜシリーズ発行を企画したのですか?

自分が住んでいる地域について、よく知らない方が多いので、少しでも地域のことを知り、関心を持って頂く。このことが、「郷土愛・地域の絆」につながり、しいては「安全・安心」の街づくりになる、と思い企画しました。

(2)宮沢界隈とは?

大神町、中神町、宮沢町をいいます。

(3)シリーズの内容は?

地域の神社・寺院・歴史的遺産等を通して歴史を紹介しています。

(4)シリーズの経過を教えて下さい。

創刊号(2010.6.15)～第46号(2018.10.01)まで通算86号発行。字数110,000字、写真・図版等250点に及ぶ(B5冊子にすると約100ページ)。現在も継続中。

■第12ブロック 上向自治会

ブログ「イラストや写真を交えた閲覧者視点のトピックス構成」

2011年、自治連のHPがアップ。

当時回覧と言えば、行政・学校関係等のものが主流、会員が手に取り読んでくれているのか?少々疑問を感じおりました。

会員と直結する話題をHPで知らせたい・・・。
行事の有るたび写真を撮り出来事を紹介しました。

活動を知って頂くために、イラストと写真で楽しさを演出しました。
お陰様で可愛いHPですねと、言われるようになりました。
閲覧できない環境の方にも、活動等が分かるようにプリントして回覧を始めました。

今年の春、「広報担当(HP作成者)」を募集、若い主婦が応募し現在に至っております。

結びに今後も更なる楽しい情報発信に励んで行きたいと思います。

お知らせ

上向鍋（いも煮会）

★2月3日(日)9時から13時
★堀向公会堂にて(9時から2小にて、
初期消火訓練との兼いも煮会です)

お待ちしてま～す....



■エリア別ミーティング開催

自治会が抱える課題を行政と話し合う場「エリア別ミーティング」。今年度は下記3校区の課題について意見交換を行いました。内容の詳細は別途お知らせします。

* 10月29日福島中学校区

- 1.自治会運営のあり方～役員のなり手不足対策～
- 2.自治会運営のあり方～役員選出方法～
- 3.自治会の区割り見直し
- 4.自治会加入の条例化時期



* 11月5日清泉中学校区

- 1.中神保育園近傍の道路ルール（マイカー送迎により通学路に影響）
- 2.ごみ袋の安価での販売（安価販売により自治会加入のメリットをアピール）
- 3.会員減少対策（ごみ袋の支給）
- 4.旧五鉄通り（農協昭島支店付近の道路が途切れている部分についての要望）
- 5.街灯ルール（特に狭い市道の街灯は設置間隔が広く暗い）
- 6.オスプレイの横田基地配備について（市民の安全安心対策を望む）
- 7.自治会加入率向上について（自治会対応だけでは困難になってきている）



* 11月7日多摩辺中学校区

- 1.拝島公園プール廃止後の敷地利用計画の進捗について
- 2.多摩川遊歩道・サイクリングロードの安全対策及び道路環境整備の進捗について
- 3.拝島第四小学校統廃合後の利用計画の進捗について
- 4.都営拝島町三丁目アパートに防災倉庫の設置及びやまのかみ会館・拝島町高齢者福祉センターの鍵について
- 5.大神町四丁目・田中町二丁目(一部)・三丁目・四丁目地域に市立会館建設希望
- 6.避難行動要支援者名簿について

■12/8自治会長交流会開催

午前の部は自治会活動報告、災害時避難行動要支援者名簿の説明が、午後の部は優秀自治会表彰と意見交換会が行われました。

表彰自治会は**会員増強8自治会**（栄町、東中神公団、昭島東部、中神駅前親交、坂下、二葉、中神団地、昭島田中町）、**防災活動13自治会**（昭島中央、上の原、光華小前、あさひ、緑親交、坂下、拝島町東、坂上、森ノ上、中宿、上町、栗の沢、昭島田中町住宅）、**模範ブログ2自治会**（宮沢、上向）でした。